

下京のひびき

市民しんぶん下京区版

12・15

推計人口	男	女
73,655人	34,230人	39,425人
世帯数	36,992世帯	

(平成15年11月1日現在)

『火の用心』で

寒い季節です
火気に『ご用心』ください

これからの寒い季節は、ストーブなどの火気を使用する機会が増えることから、火災が多発することが予想されます。また、空気が乾燥しており、火災が起こると火のまわりが早く、被害が大きくなる可能性があります。火の取扱いには、くれぐれも『ご用心』ください。

『年末防火運動』 12月15日から31日まで

下京消防署・下京消防団では、自主防災会の皆さんと共に、不注意による火災や放火を防止するため『年末防火運動』を実施して、区民の皆さんに出火防止を呼びかけます。

また、これに併せて、下京消防団では『年末特別警戒』を実施します。この間、各消防分団器具庫に警戒本部を設置して、毎晩、パトロールや巡回広報などを行い地域の防火活動に努めます。

皆さんも家庭での「火の元の点検」と、地域ぐるみでの「放火されない環境づくり」にご協力いただき、明るい新年を迎えましょう。



夜間パトロールに向かう七条消防分団

『年末特別警戒』 12月20日から31日まで

明るい新年を！

火災のないまち下京を

下京区では、今年、火災の発生件数が大幅に減少しています。これは、区民の皆様の高い防火意識によるものであり、下京消防団や各学区自主防災会をはじめとする皆様方の日頃からの活動の結果です。

皆様方のご努力に敬意を表しますとともに、火災のないまち下京を目指して、より一層ご活躍いただきますことを期待します。



京都市長
榎本 頼兼

火災発生件数

(11月30日現在)

	市内	下京区
14年	307	29
15年	258	10
増減	49	19

下京区では、11月30日現在、昨年の同時期に比べ火災が19件減少しています。

これは、区民の皆さんの「自分たちのまちは自分たちで守る」という高い自治意識と、積極的な防火活動によるすばらしい成果です。

区内の火災発生件数が
大幅に減少



であいふれあい町衆のまち いきいき下京